



SHALOM-NETWORK

発行：NPO 法人シャローム事務局

〒960-1241 福島県福島市松川町字東原 17-3
TEL 024-529-6901 (ベーシック憩内)

Web <https://www.nposhalom.net>
FAX 024-529-6902 (ベーシック懇内)

発行責任者：大竹静子

「相談支援センター・リアン」が移転しました

相談支援で関わる問題の現況を少し紹介したいと思っています。相談の対象は、子ども、障がい者、高齢者、シングルマザー……と、社会で困っている人たちの大半が含まれます。

ナ一も再開し、コーヒーと一緒に焼きたてパンを食べながら、ゆったり休める喫茶コーナーとして、誰もが気軽に憩えるサロングループをを目指しています。このまちなか夢工房の三階を改装し、リアンの相談・談話室として活用できるスペースが整備されました。

相談支援センター・リアンが、活動拠点をまちなか夢工房へ移転することで、交通の便も良く、相談者の利便性が高まるものと考えています。

一般社団法人シャドーム福祉会の三本柱の一つの「相談支援センター・リアン」は、これまでベーシック憩に併設されていましたが、七月二十二日からはまちなか夢工房の三階に移転いたします。

②親は、東京生活が長く、
福島で親しく何でも相談でき
る友人もなく、両親の介護と
子どもの不登校から心療内科
に通院しています。生活保護
受給についても検討が必要にな
なってきます。

①子どもは、学校での対応となります。しかし、学校に行けなくなっている子どもについて、親が対応せざるを得ません。その親も生活のため仕事を優先せざるを得ない

重なり心療内科のお世話になっています。」という事例を想定すると、現在の福祉制度では、

例えば、「東京で生活してい
た娘が離婚し、子どもを連れ
て親のもとで生活を始めたと
します。東京から福島に帰つ
てきたために、充分な生活で
きるだけの仕事は見つかりま
せん。パートで働いているも
のの給料は少なく、休日もな
くない」とあります。(同見よ)

まちなか夢工房3階
お引っ越し完了です！

▶ 移転先住所

相談支援センター リアン

住所：
〒960-8035
福島市本町 5-31
(まちなか夢工房 3階)
TEL : 024-573-8425
FAX : 024-573-8426

リアン ウェブサイト：
<https://shalom-lien.jp>



困りごとを一人で抱え込ま
ないでください。誰かに聞いて
もらいうだけでも心は晴れる
ものです。夢工房とリアンが
街中で気軽に立ち寄り何でも
話せるサロンとなつて行くこ
とを願っています。(T.O.)

相談支援センター・リアンでは、居場所のない子どもたちのために日中の居場所を提供し、福祉専門家との連携を図りながらの定期的な個別相談会（予約制）を開催して行きます。

当たり前の日常が前ぶれなく終わる現実、それを引き継ぎ新たな日常を取り戻していく現実、そこに歴史を作り人類が生き延びてきた命の連鎖がある。当たり前の日常を一日一日大切に生きていかなければならぬと改めて思う。(T・O)

手伝いはその合間にとて、自分の生きがいを優先しながら、人の役に立つこと一生懸命やってきた。あまりにも突然で、何の引き継ぎも無いままで、何がどこにあるのかわからぬ、状況。

③両親の介護のためにヘルパーさんが来てくれていますが、親のわがままは娘に向かい、親族の心労には対応してくれません。

人の命は、いつ終わるかわからない。前日に合ったばかりで、当日も午前中はゴルフをしていたとも。しかしあ

中長文書

教養講座 地元学を考える

第一回五百一回「地元学を考える」
(105年5月14日開催)

「自分という
不思議な存在」
講師 渡辺明美氏

で自分を否定したり精神的に追い込まれたりしてしまつこともあります。

そのようなとき、まず自分の思

考のくせや思い込みに気づくこと

で自分が陥っている迷路から抜

け出すきっかけになる、というお

話にハツとしました。まずは、自

分の思い込みの傾向や陥りやすい

考え方のくせを振り返つてみよう

と思いました。

今回の講座では、グループに分

かれで「ジョハリの窓」という演

習を通して自分を分析しました。

普段はあまり意識

するのない自分の一面を自覚する機会となりました。また「他人

分析(他人の意見を取り入れる

自己分析」という視点での考

え方は新鮮でした。人は誰でも多面

的な面がある、多面的な自分を知り、受け入れることで、新しい自己の発見に繋がる、とのお話を聞きました。年齢などに関係なく、新たな発見を続けられる生活ができたら素敵だな」と思いました。

また、「NVC(ノン・バイオレンス・コミュニケーション)」と暴力的コミュニケーション」という言葉も初めて聞きました。誰しも「怒り」の感情はもつものですが、それをうまくコントロールできたら、相手との関係性を変えることができるかもしれません。「怒り」を逃す方法を知り、相手の言葉のみに反応するのではなく、その思い込みの中多

く、その背後にある相手の思いや願いを考える余裕をもてる人になります。だから学び、感謝し、学んだことを実践して新しい自分を発見していく姿勢を参考にしていきたい、と前向きな気持ちになりました。ありがとうございました。

(石高數子)

第一回五百三回「地元学を考える」
(105年6月11日開催)

「アルプス処理汚染水をこのまま放出し続けていいのか?」
講師 魚住道郎氏

このトリチウムは自然界にも存在し、雨水や海水、水道水にも含まれているため、また、処理水もWHOの飲料水基準を下回って放出するため、問題なく安全だということです。ですが、魚住さんは有機結合型トリチウム(OBT)について警告をされました。このOBTとは、トリチウム(三重水素)が、タンパク質や炭水化物などの有機物中の水素原子と置き換わった状態のトリチウムのことです。トリチウム水(H-T-O)よりも体内に長く留まる傾向があります。

人体に与える影響が少ないからといって、海に流していく理由としてはダメだと思いません。現在進行形で健康被害が無いか調べているとは思いますが、もしこの研究で処理水中にはトリチウムだけが入っているわけではないとわかつています。現在進行形で健康被害が無いか調べているとは思いますが、もしこの研究で処理水が健康被害を招くことがわかつてしまつたら、どうするのでしょうか。私は処理技術が出来るまで陸上保管が望ましいと思っています。

この処理水は海に流れてそれ終わりではありません。水蒸気となって雨となり、循環してくるのです。今の私たちに変化が無くとも、後の世代に影響が出ないとも言い切れないのですから、自分事として考えていかなければなりません。

さて魚住さんが農業を志した

一九七〇年代、世間では農業のDDTやBHCが母乳から、水銀が髪の毛から検出されていることが、連日の新聞に掲載されました。海外で農業をやうと思っていたものの、こんな技術を海外に持ち出して広めることはできず断念されました。

そして、アルバート・ハワードの農業聖典に出会い、農業大国となってしまった日本を本来の大切さや同じ思いで団結する仲間の大切さを学びました。ありがとうございます。また、生産者と消費者の垣根をなくす有機農業の公園を広めたいと活動されています。今回の地元学で私は食の大切さや同じ思いで団結することです。トリチウム水といつても、その中にはトリチウムだけが入つてゐるわけではないとわかつています。現在進行形で健康被害が無いか調べているとは思いますが、もしこの研究で処理水が健康被害を招くことがわかつてしまつたら、どうするのでしょうか。私は処理技術が出来るまで陸上保管が望ましい

石高さんとは後藤さんに感想文を寄稿していただきました。

ありがとうございます!

石高さんとは後藤さんに感想文を寄稿していただきました。

ありがとうございます!



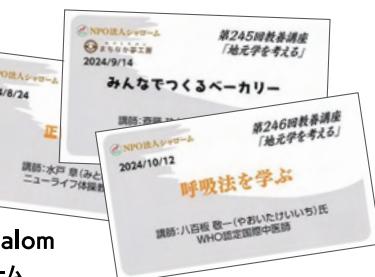
QRコードからも
動画をご覧いただけます

URL

<https://www.youtube.com/@npoalohom>
YouTube チャンネル名 NPO 法人シャローム

チャンネル登録がおすすめ
チャンネル登録と動画更新通知をONにすると、最新のアップロード動画が見やすくなります。

地元学講座
オンライン配信



活動のご報告

2025年6月1日~7月25日

- 6/7~7/13 楽膳〈販売〉J's Coffee (福島市)
- 6月8日 夢工房〈ひまわり〉NPO法人0073主催
ひまわり種まき参加
- 6/9~6/20 夢工房〈実習受入〉大笹生支援学校
- 6月10日 福島地域福祉ネットワーク会議(青葉学園)
- 6/13・6/27 リアン 相談会・ピアカウンセリング
(まちなか夢工房)
- 6月14日 シャローム福祉会 理事会・総会
- 6月18日 楽膳〈講義〉UD出前授業(会津学鳳中学校)
- 6月21日 憇〈販売〉いきいき!ふくしまマーケット
(道の駅ふくしま)
第253回 地元学講座
「アルプス処理汚染水をこのまま放出
し続けていいのか?」
魚住 道郎氏
- 6月22日 憇〈販売〉UFOの里フェスティバル(飯野町)
- 6/23~6/27 夢工房〈実習受入〉第四中学校支援クラス、信夫中学校
- 6月26日 〈ひまわり〉生活クラブ生協ふくしま様
交流会(まちなか夢工房)
憩〈販売〉にじいろday(福島市役所)
- 6月27日 憇 共生社会ふくしま実現協議会 総会
- 6月28日 憇〈販売〉JRA常設販売スタート
- 7月8日 〈ひまわり〉協同製油訪問(浅川町)
- 7月11日 第254回 地元学講座
「松川の民話」
渡辺 八重子氏
- 7/11・7/25 リアン 相談会・ピアカウンセリング
(まちなか夢工房)
- 7月14日 夢工房〈販売〉福人マルシェスタート
(~8/29) (夢工房店頭)
- 7月19日 憇〈販売〉いきいき!ふくしまマーケット
(道の駅ふくしま)
- 7月21日 夢工房・憩〈販売〉フォラム市場(福島
市民センター)
- 7月22日 リアン 事業所移転
〈ひまわり〉生活クラブ生協連合会様來訪

活動予定

2025年7月26日~8月25日

- 7月29日 福島地域福祉ネットワーク会議(青葉学園)
- 8月2日 〈ひまわり〉グリーンコープ様來訪
- 8/8・8/22 リアン 相談会・ピアカウンセリング
(まちなか夢工房)
- 8/9~8/17 憇 夏季休業
- 8/13~8/17 夢工房 夏季休業
- 8月16日 夢工房〈イベント〉小学生向けUD体験
授業 第一回
- 8/22~8/23 夢工房・憩〈イベント〉いきいき!ふくし
EXPO出展(AOZ)

熱中症対策



教養講座 地元学を考える 第二百五十五回 予告

「グリーンコープの
共生社会造りの経過と実践について」

〈講師〉片岡 宏明 氏
(グリーンコープ生活協同組合連合会専務理事ほか)
〈日時〉2025年8月30日(土) 13:30~15:00
〈場所〉まちなか夢工房2階
〈参加費〉500円

<講演内容>

シャロームのひまわりプロジェクトに多大なご支援を寄せてくださってる
グリーンコープさんは、東日本大震災後から今もなお東北の被災地に寄り
添い続けています。「共生社会」を理念に実践的な活動をされているグリ
ーンコープさんの取組みを深く知る貴重な機会です。

<講師紹介>

片岡宏明(カタオカ ヒロアキ)
グリーンコープ生活協同組合連合会専務理事
グリーンコープ生活協同組合ひょうご専務理事
グリーンコープ生活協同組合おおさか専務理事
グリーンコープ生活協同組合ふくしま専務理事
一般社団法人グリーンコープこども基金 専務理事
一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金 専務理事
一般社団法人グリーンコープでんき 代表理事
株式会社コーケス調査研究所 代表取締役社長
株式会社耶馬渓ファーム 代表取締役専務
学校法人グリーンコープ 理事長

*後日、シャロームホームページよりユーチューブ配信いたします。